線形代数学第一(LAS.M102-10)

補足

山田光太郎 kotaro@math.titech.ac.jp

http:

//www.math.titech.ac.jp/~kotaro/class/2022/linear-1/

東京工業大学

2022/06/03

中間試験問題A

未知数 x_1 , x_2 , x_3 , x_4 に関する連立一次方程式

$$\begin{bmatrix}
x_1 & +3x_2 & -2x_3 & -5x_4 \\
x_1 & -3x_2 & +x_3 & +3x_4 \\
x_1 & +3x_2 & -x_4
\end{bmatrix} = 0$$
(*)

を、行列を用いて Ax = b と表す.

▶ *A* の型は 1

- (3,4)

3.42

(2,1)-成分は 2

中間試験問題A

► 係数行列 A の階数は 3 なので

ひかよっでる

▶ 同次連立一次方程式 Ax = 0 の解は $\begin{pmatrix} x = 4 \end{pmatrix}$ と 一次独立な列ベクトルの一次結合の形で表される

線形代数学第一 2022/06/03

•
$$\Omega_1$$
 - Ω_1 p' - \mathcal{R} \mathcal{R}

中間試験問題A

- ightharpoonup 方程式 (*) が解をもつための条件は a= **5**.
- ▶ このとき (*) の解は x = 6 のように任意定数を 7 個含んだ形で表される. \uparrow

線形代数学第一 2022/06/0